

公立高校入試情報 石川県

【数学】

令和6年度石川県入試の全体傾向

- 大問数は7題，小問数は22問で，例年どおり。
- 大問1は小問集合，大問2はデータの活用と箱ひげ図，大問3は1次関数の利用，大問4は連立方程式の利用，大問5は作図，大問6は三平方の定理と平面図形(円と相似)，大問7は三平方の定理と空間図形。
- 今回も途中の計算や考え方を記述する問題が多く，完全記述式の証明，グラフ，作図も出題された。
- 全体的に表現力を重視した内容で，記述の分量が多いため，日頃からすじ道を立てて解き方や考え方を書く練習をしておくことが必要である。

■ 作図問題の出題

- ・作図の問題が例年出題されており，いろいろなパターンの問題があるので，対策が必要である。

■ 証明問題の出題

- ・例年どおり，図形の証明問題が出題された。全文記述式の出題であるため，記述式の証明問題への対策が必要である。

★石川県入試出題内容別・形式別傾向分析(過去4年間)

		単元名／項目	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度
出題内容別の傾向	1年内容	正の数・負の数	●	●	●	●
		文字と式			●	
		方程式			●	
		比例と反比例	●		●	
		平面図形	●	●	●	●
		空間図形	●	●	●	●
		データの分析と活用	●	●		●
	2年内容	式の計算	●	●	●	●
		連立方程式	●	●	●	●
		1次関数	●	●	●	●
		図形の調べ方		●	●	
		三角形				
		平行四辺形				
		確率	●	●	●	●
		データの比較と箱ひげ図			●	●
	3年内容	式の計算				
		平方根	●	●	●	●
		2次方程式		●		●
		関数 $y=ax^2$	●	●	●	●
		相似な図形	●	●	●	●
		円の性質	●	●	●	●
		三平方の定理	●	●	●	●
		標本調査		●		
出題形式別の傾向	大問数		7	7	7	7
	小問数		23	22	22	22
	記述問題	図形の証明(説明)	1	1	1	1
		その他の説明・証明など	1	2		1
		立式・解法の過程の記述	4	4	6	5
		作図(図形)	1	1	1	1
		作図(グラフ)	1			1